

ガビオンの組み立て手順

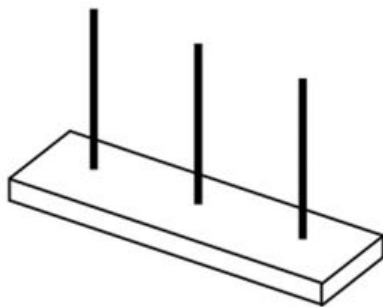
準備

①設置場所の整備

設置場所を平らにしましょう。石を入れたガビオンは重量があります。
柔らかい土の地盤に直置きすると、ガビオンが沈み、傾く可能性があります。
地面が水平を保てるように整備しましょう。

②転倒防止の対策（任意）

高さのあるガビオンをご利用の際は、転倒防止の対策をとりましょう。
推奨する転倒防止対策は支柱を立てる方法です。
コンクリート基礎にL字アングルを立てた上でガビオンを組み立てましょう。



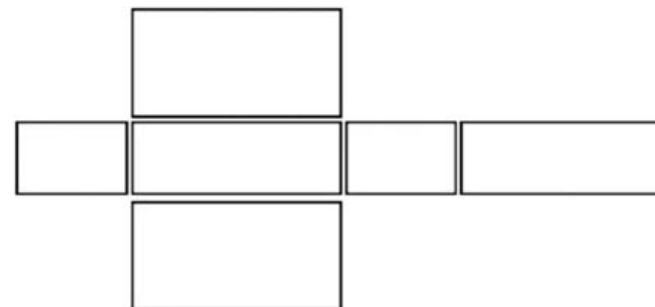
組み立て

作業前の注意事項

ガビオンの切り口で怪我をすることがありますので、
「滑り止め手袋」「長袖、長ズボン」をご利用ください。

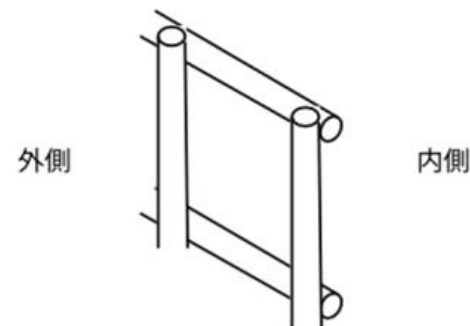
①パネルを並べる

パネルを並べ、連結する辺を確かめましょう。



②パネルを向きを揃える

パネルの縦線が外側になるように組み立てると、側面の角の切り口が内側に入り安全性が増します。

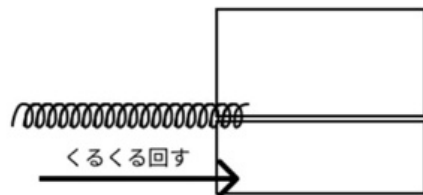


天板と底板の向きはどちらでも問題ありません。

ガビオンの組み立て手順

③コーナースプリングで連結する

天板以外のパネルをコーナースプリングで連結します。コーナースプリングはパネルの端からくるくる回すと連結できます。



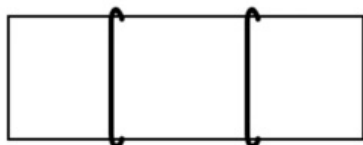
④補強金具を入れる

パネルを組み立てながら補強金具を入れます。
補強金具はパネルの歪みを防止するために使います。

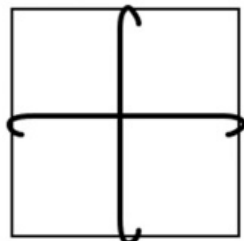
補強金具



天板が長方形の場合



天板が正方形の場合



※上から見た図です。

※上から見た図です。

石を詰める

隙間が大きいと崩れや歪みの原因となります。隙間を埋めるように石を詰めます。特にガビオン上部が重くなると転倒の危険性が高まるため、下部は隙間のないように石詰めてください。

石の面を見せながら配置すると見栄えが良くなります。

パネルが歪むと天板が閉まらなくなります。歪みがないか天板と合わせながら石を詰めましょう。

天板を連結する

天板を連結させたら完成です。